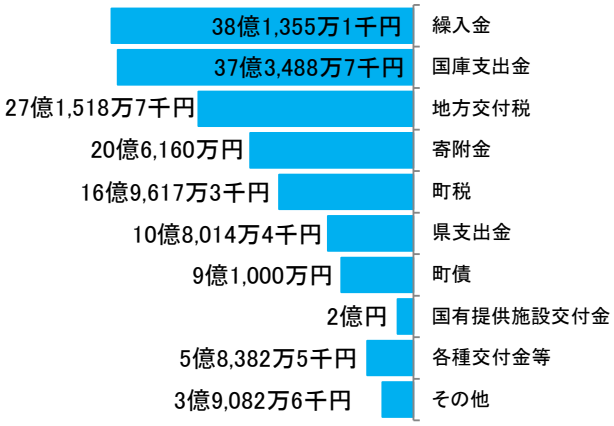
令和８年度予算の状況（令和８年９月末現在）

一般会計

各特別会計は4ページをご参照ください。

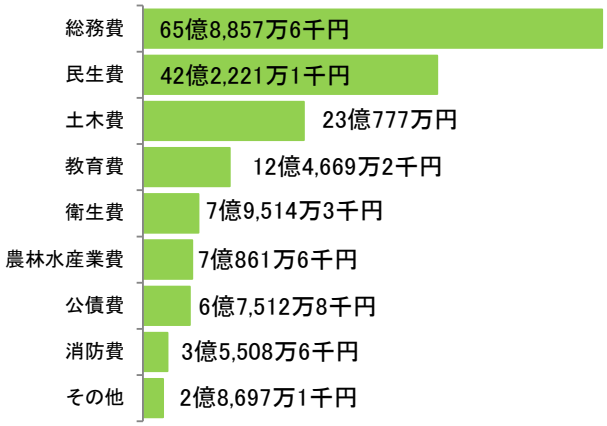
歳　入

予算額　／　171億8,619万3千円
収入済額　／　44億9,579万2千円　収納率 26.2%

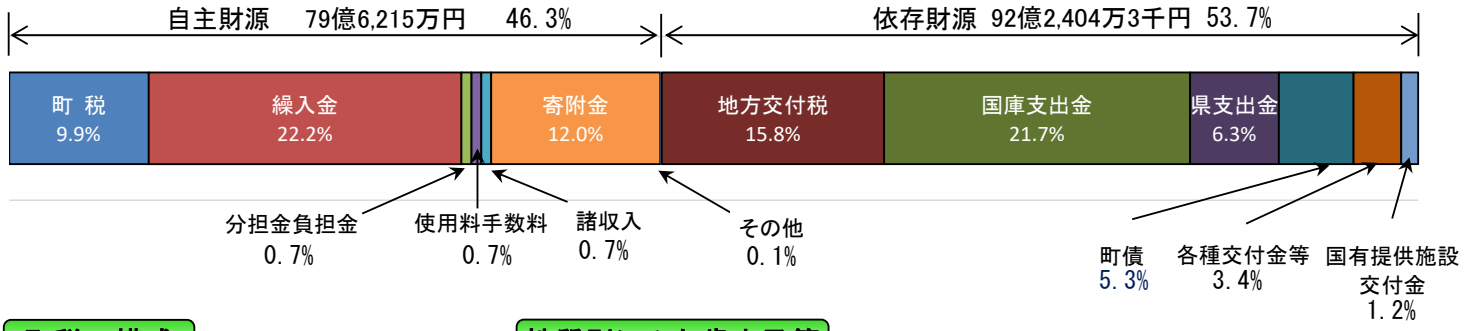


歳　出

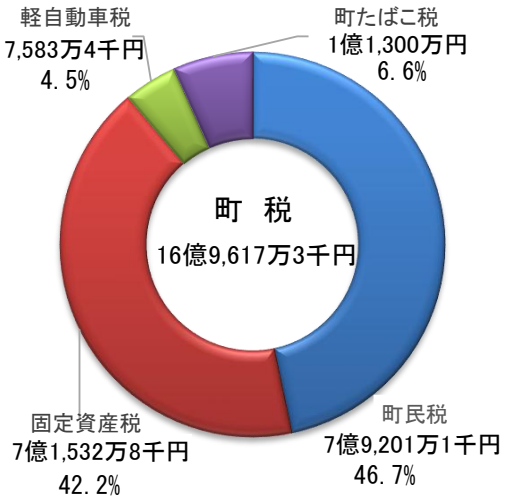
予算額　／　171億8,619万3千円
支出済額　／　48億5,286万9千円　執行率 28.2%



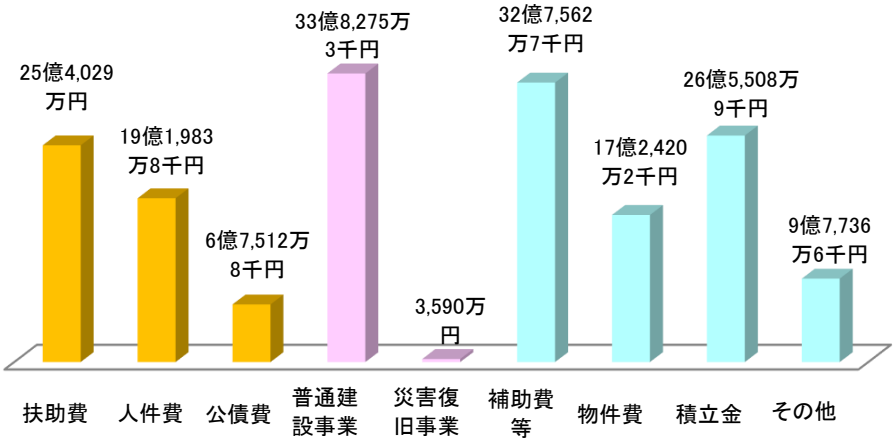
財源の構成



町税の構成



性質別にみた歳出予算



義務的経費	投資的経費	その他行政経費
51億3,525万6千円	34億1,865万3千円	86億3,228万4千円

町債等（借入金）令和8年9月末現在高及び負担の状況

区　分	町債現在高	町民一世帯当たり残高	町民一人当たり残高
一般会計	47億2,746万3千円	597,128円	294,253円

※ 令和8年10月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値

町民の負担の状況（令和8年9月末現在）

区　分	町民一世帯当たり	町民一人当たり
町　税	216,166円	106,522円

※ 令和8年10月1日の住民基本台帳の世帯数、人口で除した数値

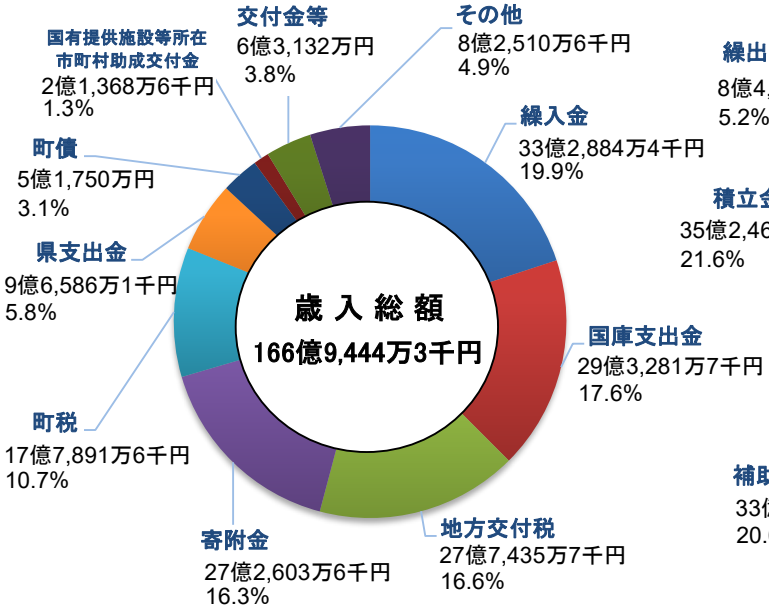
◎一時借入金残高はありません。（令和8年9月末現在）

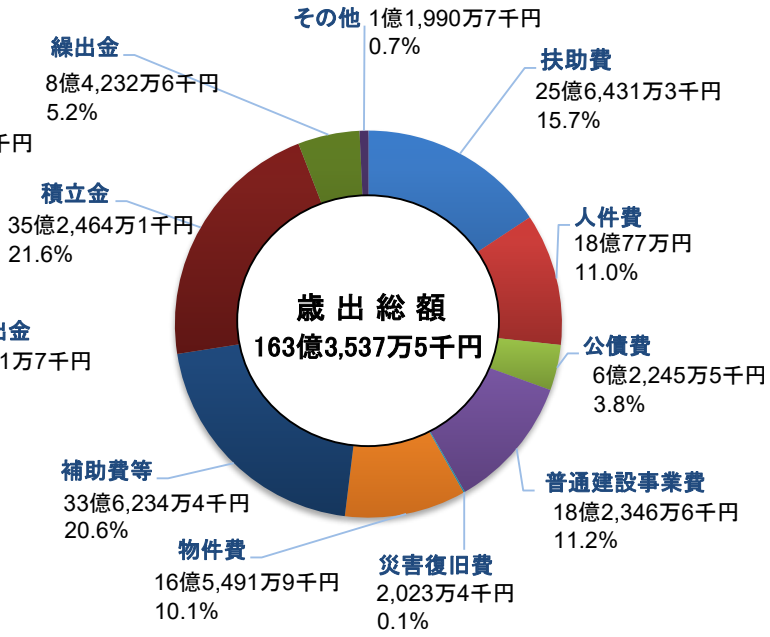
令和７年度決算の状況

一般会計

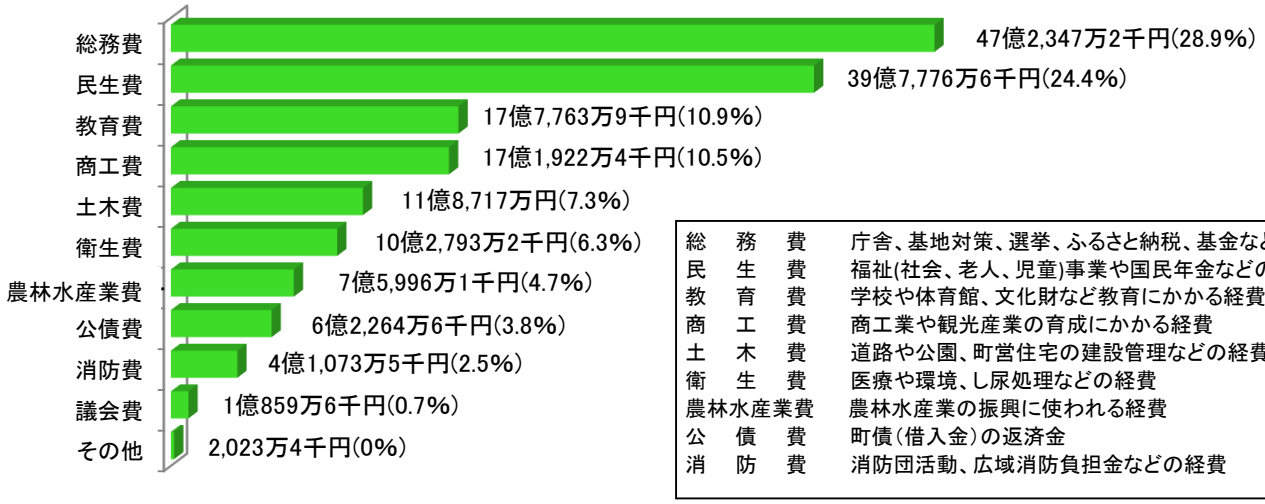
各特別会計及び企業会計は4ページをご参照ください。

令和7年度一般会計の決算額は、歳入が166億9,444万3千円、歳出が163億3,537万5千円で、歳入歳出差引額3億5,906万8千円から翌年度へ繰り越すべき財源1億2,456万1千円を差し引いた実質収支額は、2億3,450万7千円となりました。





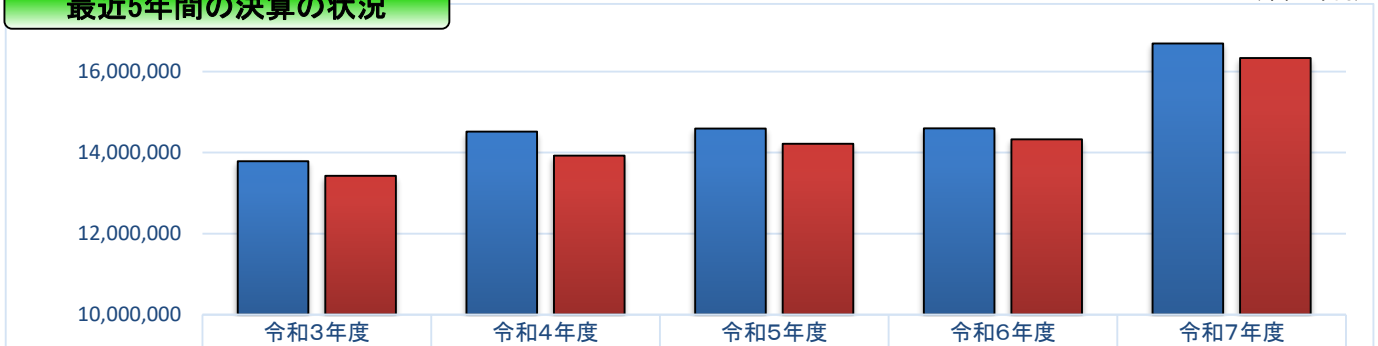
目的別歳出の内訳



総　務　費	庁舎、基地対策、選挙、ふるさと納税、基金などの経費
民　生　費	福祉(社会、老人、児童)事業や国民年金などの経費
教　育　費	学校や体育館、文化財など教育にかかる経費
商　工　費	商工業や観光産業の育成にかかる経費
土　木　費	道路や公園、町営住宅の建設管理などの経費
衛　生　費	医療や環境、し尿処理などの経費
農林水産業費	農林水産業の振興に使われる経費
公　債　費	町債(借入金)の返済金
消　防　費	消防団活動、広域消防負担金などの経費

最近5年間の決算の状況

（単位：千円）



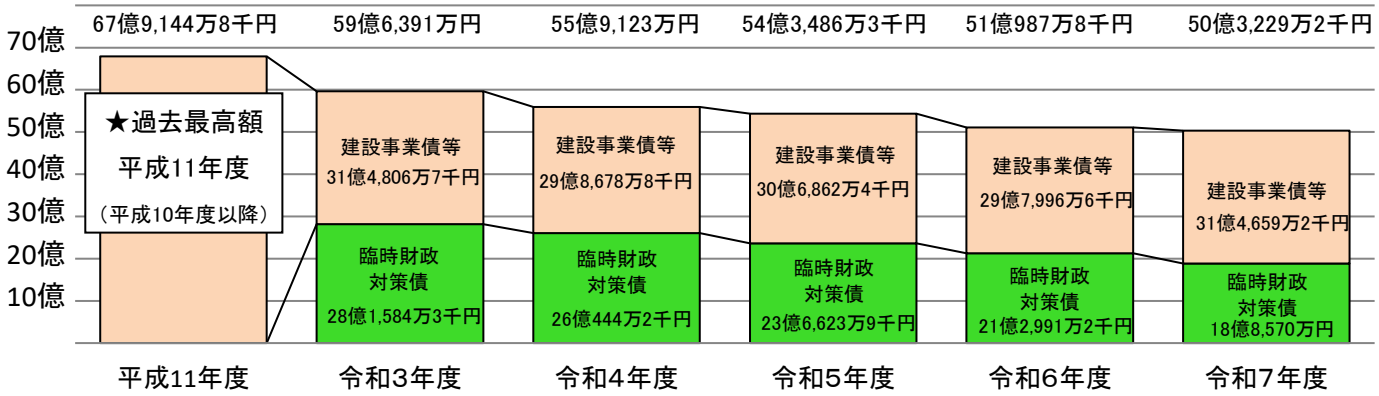
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
歳入決算額	13,787,767	14,519,080	14,594,576	14,599,646	16,694,443
歳出決算額	13,427,902	13,926,483	14,218,780	14,328,001	16,335,375

※この数値は国の決算統計に基づくものです。

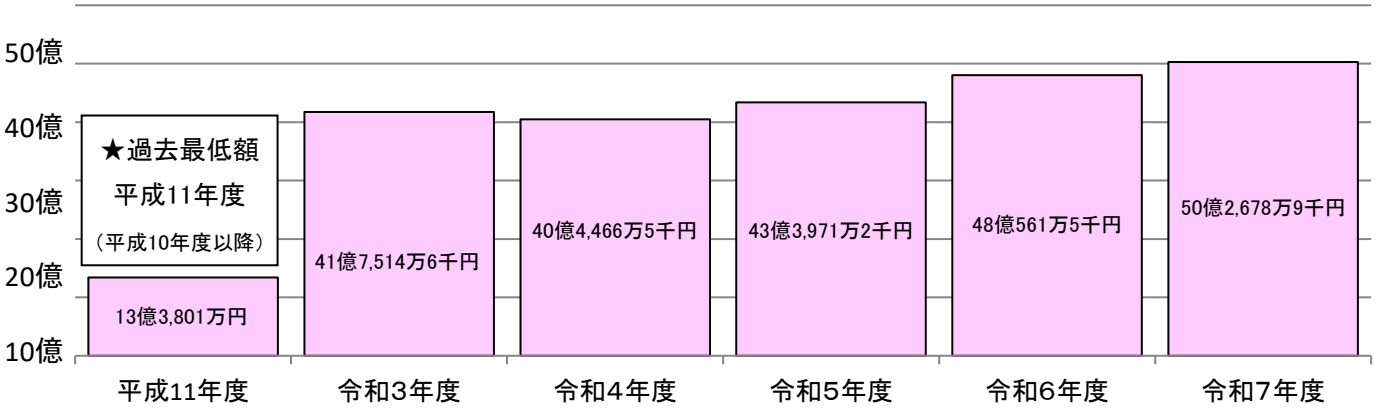
町債（借入金）及び基金（積立金）の年度末現在高の状況

最近5年間の町債（借入金）の状況

※臨時財政対策債とは、国が地方自治体に交付する地方交付税の原資不足に伴い、不足分を地方自治体が借入する地方債のことです。その元利償還金は全額後年度に普通交付税により措置するとされています。



最近5年間の基金（積立金）の状況



一世帯当たりの残高等

区分	残高等
町債	640,893円
基金	640,192円
町税	226,556円

※令和8年4月1日の住民基本台帳の世帯数で除した数値

一人当たりの残高等

区分	残高等
町債	313,207円
基金	312,864円
町税	110,719円

※令和8年4月1日の住民基本台帳の人口で除した数値

基金年度末現在高

区　分	金　額
財政調整基金	13億5,171万3千円
がんばる新富町応援基金	10億8,555万8千円
まち・ひと・しごと創生総合戦略事業運営基金	4億6,795万5千円
公営企業等資金運用基金	4億円
こども育む基金	3億307万2千円
土地開発基金	1億9,623万6千円
公共施設等整備基金	1億7,491万2千円
減債基金	1億5,126万円
国営一ツ瀬川地区土地改良事業基金	1億5,034万5千円
学校給食運営基金	1億1,054万円
学校教育振興基金	1億702万1千円
その他（22基金）	5億2,817万7千円
計	50億2,678万9千円

町有財産の状況（令和8年3月末現在）

区分	数量及び金額
土地	2,070,814㎡
建物	119,024㎡
出資による権利	2,358万円
有価証券	23億4,408万4千円

一時借入金年度末現在高の状況

令和7年度の一時借入金はありませんでした。

各特別会計の令和７年度決算・令和８年度予算の状況

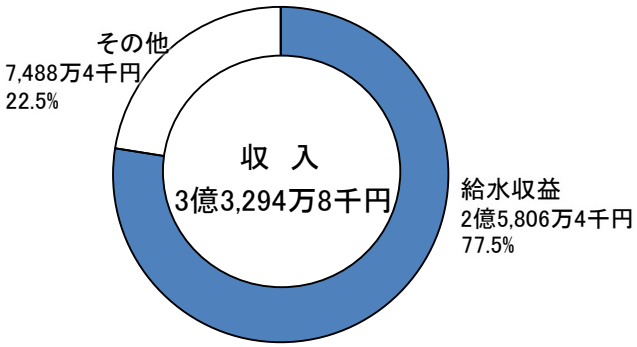
特別会計　令和7年度決算　／　令和8年度予算（令和8年9月末現在）

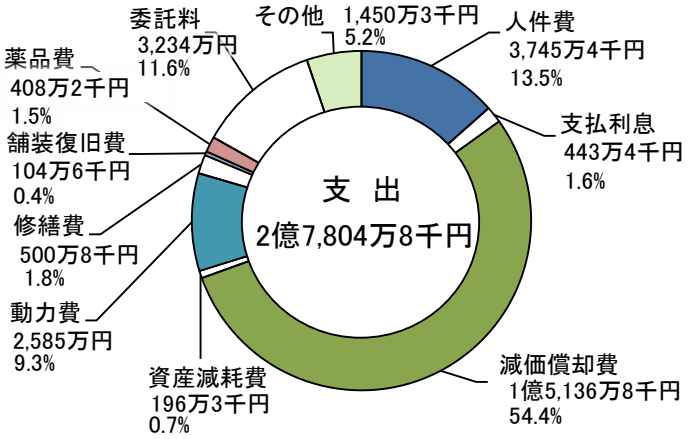
歳入決算額	歳出決算額	実質収支額	会　計　名	予　算　額	収入済額 支出済額	収納率 執行率
20億2,052万1千円	19億9,032万2千円	3,019万9千円	国民健康保険事業	19億8,605万円	7億7,469万円 7億5,240万3千円	39.0% 37.9%
17億8,518万1千円	16億9,618万5千円	8,899万6千円	介護保険事業 （保険事業）	19億3,114万7千円	7億3,375万7千円 6億7,399万6千円	38.0% 34.9%
1,127万9千円	1,065万円	62万9千円	介護保険事業 （介護サービス事業）	623万9千円	270万9千円 232万円	43.4% 37.2%
5億4,944万7千円	5億4,871万9千円	72万8千円	後期高齢者医療事業	5億8,326万1千円	1億173万6千円 1億9,258万3千円	17.4% 33.0%
26万2千円	12万1千円	14万1千円	西都児湯情報公開・個人情報保護審査会	14万1千円	17万6千円 3万1千円	124.8% 22.0%
34万5千円	0千円	34万5千円	土地取得事業	3億966万5千円	34万4千円 28万3千円	0.1% 0.1%

企業会計（水道事業）　令和7年度決算

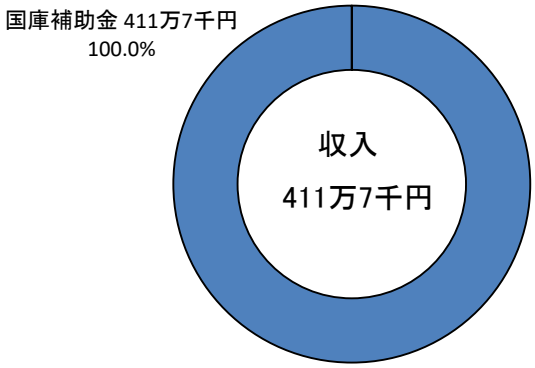
令和7年度の総有収水量は166.5万㎥（1日平均4,562㎥）でありました。給水戸数は5,942戸で給水人口は13,014人でした。収益的収支では、収入3億3,294万8千円に対し、支出2億7,804万8千円で差引5,490万円の純利益がありました。また、資本的収支では、収入411万7千円に対し、支出1億901万8千円で差引1億490万1千円不足した為、当年度分消費税資本的収支調整額等で補てんしました。

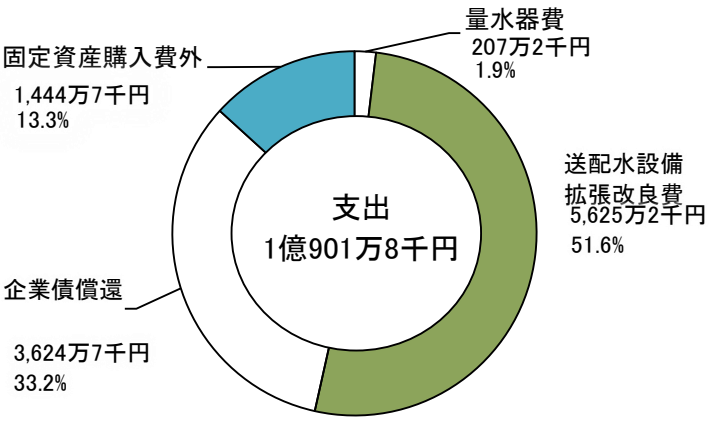
収益的収支





資本的収支





※収益的収支とは、1年間の事業活動に伴って発生する収入と支出を損益計算の形で表すもので、いわば企業の経営成績を示すものです。資本的収支とは、1年間に支出した施設の整備拡充等の経費とその財源となる収入を収支の形で表すものです。

貸借対照表

（令和8年3月31日現在）　　（単位：千円）

借　　方	
1 土地	59,562
2 建物	384,817
3 構築物	1,155,595
4 機械及び装置	561,811
5 車両及び運搬具	91
6 工具及び備品	36,773
7 建設仮勘定	13,084
8 現金預金	812,040
9 未収金	21,394
10 貯蔵品	10,782
合計	3,055,949

貸　　方	
1 建設改良等企業債	286,755
2 退職給付引当金	54,641
3 修繕引当金	1,419
4 未払金	73,867
5 引当金	3,442
6 その他流動負債	11
7 繰延収益	655,035
8 資本金	1,385,599
9 資本剰余金	0
10 減債積立金	104,192
11 建設改良積立金	436,088
12 未処分利益剰余金	54,900
合計	3,055,949

令和7年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率

健全化判断比率

（単位：%）

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
新富町	ー （ー）	ー （ー）	7.7 (8.1)	ー （ー）
早期健全化基準値	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再生基準値	20.00	30.00	35.00	

※ 新富町欄の、上段の数値は令和7年度決算、下段（ ）内の数値は前年度（R6）決算となります。

実 質 赤 字 比 率 ： 普通会計の収支が赤字である場合、その赤字額が標準財政規模に占める比率
連結実質赤字比率 ： 全会計を合わせた総収支が赤字である場合、その赤字額が標準財政規模に占める比率
実 質 公 債 費 比 率 ： 全会計及び一部事務組合等の実質的な公債費に費やした一般財源の額が標準財政規模に占める比率
将 来 負 担 比 率 ： 一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

※標準財政規模とは、その地方公共団体が標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源の規模

説明

各比率ともに数値が高くなると財政状況が悪化していることを示します。普通会計・特別会計ともに黒字決算であるため、実質赤字比率及び連結実質赤字比率は「ー（数値なし）」また、将来負担比率は将来負担額より充当財源等が大きいため「ー（数値なし）」となり、全ての比率で基準値を下回り財政は健全な状態です。

資金不足比率

	資金不足比率
新富町 水道事業会計	ー

資金不足比率 ： 公営企業会計（本町では水道事業会計）において、資金不足があった場合、その不足額が該当事業の規模に占める比率

説明

本町では、水道事業において資金不足が発生していないため、「ー（数値なし）」で表示しています。

ふるさと納税寄付金を活用し実施した事業

全国の皆様からご協力いただいた令和７年度のふるさと納税寄附額は、22億7,587万８千円となりました。新富町へふるさと納税をしていただいた全国の皆様に心より感謝いたします。

新富町では全額をがんばる新富町応援基金に積み立て、貴重な財源として様々な政策に活用しています。

令和７年度中に実施した事業

◎誇りと自信を持ち元気が出る人・ものづくり　【8事業　5億3,503万円】

- こゆ地域づくり推進機構運営事業　1億7,128万円（こゆ地域づくり推進機構運営費等）
- 教育福祉推進事業　1億29万円（給食調理委託費、GIGAｽｸｰﾙ用ﾀﾌﾞﾚｯﾄPC保守等）
- 国民スポーツ大会運営事業　9,963万円（国スポ会場整備工事費用等）
- 社会福祉推進事業　5,838万円（社会福祉協議会交付金、障がい者等医療費助成金等）
- 社会教育施設運営事業　4,123万円（文化会館・図書館・新田ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ運営費等）

他

◎安全・安心して生活できる地域づくり　【8事業　2億8,033万円】

- 生活環境整備事業　1億2,179万円（電子投票支援事業費、公園運営費等）
- 物価高騰対応重点支援事業　9,637万円（学校給食費補助、家庭用LED照明買替事業補助等）
- 日向新富駅改修事業　3,264万円（日向新富駅のバリアフリー化事業等）
- 健康増進事業　2,168万円（温泉健康センター運営費用、各種がん検診費用等）
- 激甚地区騒音対策事業　1,269万円（激甚地区生活道舗装工事費、テレビ受信料等助成等）

他

◎夢と希望が膨らむ豊かなくらしづくり　【6事業　5億5,447万円】

- 商工業活性化事業　2億1,897万円（企業立地補助金、チャレンジショップ運営経費等）
- まちひとしごとづくり推進事業　1億5,529万円（企業版ﾏｯﾁﾝｸﾞ支援業務、台湾交流促進事業補助等）
- 新富ｽﾏｰﾄｲﾝﾀｰﾁｪﾝｼﾞ新設事業　1億717万円（新設に伴う付帯工事費用等）
- 農業経営基盤整備事業　6,825万円（担い手農家等経営強化支援事業等の各種補助等）
- 森林環境保全事業　280万円（森林整備事業補助、松くい虫防除委託等）

他

令和８年度中に実施している事業

◎誇りと自信を持ち元気が出る人・ものづくり　【7事業　4億1,681万円】

- こゆ地域づくり推進機構運営事業　1億6,800万円（こゆ地域づくり推進機構運営費等）
- 社会福祉推進事業　9,607万円（社会福祉協議会交付金、障がい者等医療費助成金等）
- 教育福祉推進事業　6,275万円（給食調理委託費、防犯関連機器設置工事等）
- 社会教育施設運営事業　5,021万円（文化会館・図書館・新田ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ運営費等）
- 高齢者福祉推進事業　2,000万円（シルバー人材センター補助金、敬老祝い金等）

他

◎安全・安心して生活できる地域づくり　【7事業　3億5,247万円】

- 生活環境整備事業　2億6,874万円（基地周辺生活環境影響対策給付金、街灯取替工事等）
- 自治公民館運営事業　3,672万円（自治公民館運営に要する経費の補助等）
- 健康増進事業　2,366万円（温泉健康センター運営費用、予防接種助成等）
- 激甚地区騒音対策事業　1,457万円（激甚地区生活道舗装工事費、テレビ受信料等助成等）
- 児童福祉推進事業　686万円（ひとり親家庭医療費助成、不妊治療費助成等）

他

◎夢と希望が膨らむ豊かなくらしづくり　【6事業　5億5,005万円】

- 新富ｽﾏｰﾄｲﾝﾀｰﾁｪﾝｼﾞ新設事業　3億1,834万円（新設に伴う付帯工事費用等）
- 商工業活性化事業　8,438万円（企業立地補助金、チャレンジショップ運営経費等）
- 農業経営基盤整備事業　6,400万円（担い手農家等経営強化支援事業等の各種補助等）
- まちひとしごとづくり推進事業　6,113万円（企業版ﾏｯﾁﾝｸﾞ支援業務、台湾交流促進事業補助等）
- DX推進事業　2,158万円（デジタル環境相談支援業務委託、Starlink利用料等）

他

地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障施策に要する経費

地方税法第72条の116第2項に規定する引き上げ分の地方消費税の使途について、令和７年度新富町一般会計決算における社会保障関連施策への充当状況を以下のとおり公表します。

【歳入】　地方消費税交付金　４５７，１９６千円
うち社会保障財源化分（税率引き上げ分）　（２５６，３４９千円）

【歳出】　地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられた社会保障施策経費　3,569,966千円

（単位：千円）

区分			決算額	財源内訳				
				特定財源			一般財源	
				国県支出金	地方債	その他		うち、引上げ分の地方消費税
社会福祉	民生費	社会福祉費	866,261	569,455	0	52,529	244,277	256,349
		児童福祉費	1,586,600	1,120,175	0	135,727	330,698	
		老人福祉費	68,930	13,294	0	18,395	37,241	
	教育費	教育総務費	206	0	0	206	0	
		幼稚園費	54,802	37,538	0	0	17,264	
社会保険	民生費	社会福祉費（国民健康保険特別会計繰出金）	176,956	75,891	0	0	101,065	
		老人福祉費（後期高齢者医療特別会計繰出金）	313,665	50,875	0	0	262,790	
		老人福祉費（介護保険保険特別会計繰出金）	326,410	1,003	0	1,898	323,509	
保健衛生	衛生費	保健衛生費	127,218	3,910	0	30,866	92,442	
共済負担金のうち基礎年金拠出金及び育児休業負担金（公的負担分）			48,918	0	0	0	48,918	
合計			3,569,966	1,872,141	0	239,621	1,458,204	256,349